

社是：喜んでもらえる喜び己も喜びたい

経営方針と戦略

(招集ご通知5頁～6頁)



株式会社 TBグループ



1. 経営理念と第83期経営スローガン

<経営理念>

喜んでもらう喜び 己も喜びたい(FOR YOU)

<2017年度 経営スローガン>

「顧客ファーストで 『創る』『育てる』！」

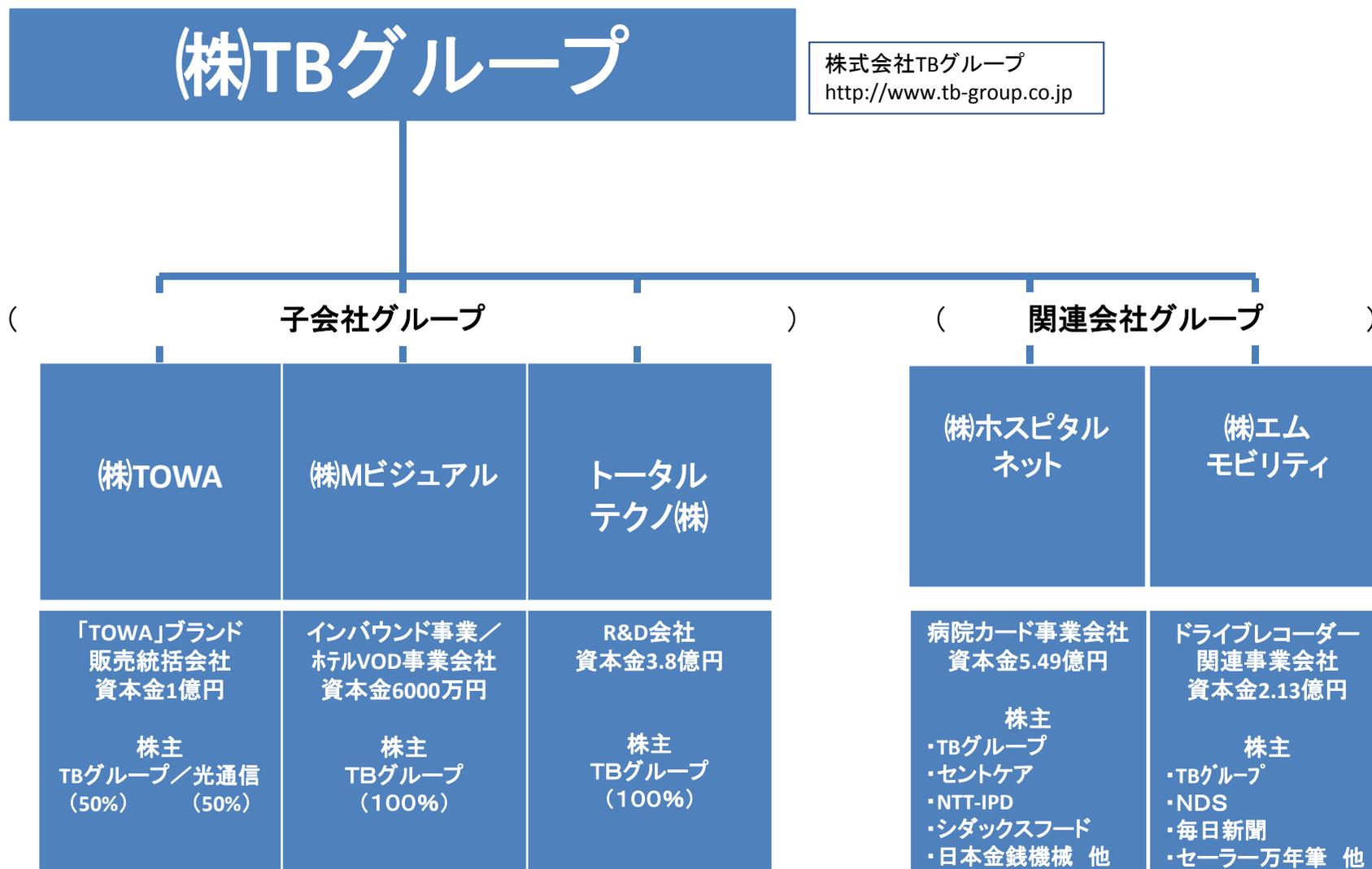
キーワードは、「顧客ファースト」です。

TB本部機構から事業会社へ経営資源をシフトさせ、「顧客ニーズ」をより身近に捉えて、顧客に一步近づいたグループ再編による生販体制とし、業界初の商品及びビジネスモデルを「共創」と「協業」で具体化します。

2. 会社概要(2017年4月30日現在)

会社名	株式会社TBグループ
代表者	村田 三郎
設立	1946年11月6日
本社所在地	東京都文京区本郷3-26-6
資本金	39.5億円
上場取引所	東京証券取引所市場第2部(証券コード6775)
従業員数	連結192名、単体46名(2017年3月末現在)
事業内容	①LEDサイネージ&ライトメーカー&ソリューション事業 ②レジスター・POS・フィンテック機器メーカー ③インバウンド・ホテル「スマテレ」事業 ④ドライブレコーダー、テレマティクス事業

2.1 グループ構成



2.2 技術・商品開発力...普及率ゼロ・業界初の歴史

創業~1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年以降	今後
<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ発明 ・トランジスタ発明 ・LED発明 ・マイコン/PC誕生 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用VTR発売 ・3D映像第2次ブーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話誕生 ・マルチメディア元年 ・Webブラウザ登場 ・インターネット元年 	<ul style="list-style-type: none"> ・プラズマTV登場 ・デジカメ登場 ・iMac/iPod登場 ・DVDレコーダ登場 	<ul style="list-style-type: none"> ・iPhone/iPad登場 ・掃除ロボット・ルンバ登場 ・ブルーレイ登場 	今後



3. 対処すべき課題と方針(連結)

①LED&ECO事業

経営スローガン「顧客ファーストで『創る』『育てる』！」を具体化してLED R&D及び生産部門は、より顧客に近づき、市場ニーズと顧客満足度を高めるため、(株)TBグループ及び販売事業会社へ配置転換します。従来の訪問販売方式から、官公需・法人向け市場及び、ホテル・インバウンド関連の事業会社の再編をいたします。

②SA機器事業

軽減税率対策補助金制度の対象期間であり、第83期の伸長を更に高める戦略として、モバイルPOSメーカー等との経営協業を更に深め、新しいジャンルのクラウドPOS及びフィンテック商材を企画・開発し、増収増益を目指します。

3. 対処すべき課題と方針(連結)



安藤国威(あんどう くにたけ) 氏

<略歴>

昭和17年1月1日生

昭和44年 ソニー株式会社入社

昭和54年 ソニー・プルデンシャル生命保険
株式会社(現ソニー生命保険
株式会社)代表取締役常務

昭和60年 同副社長

平成6年 ソニー株式会社取締役

平成12年 ソニー株式会社 代表取締役社長
兼COO

平成17年 ソニーフィナンシャルホールディング
株式会社 代表取締役会長

平成23年 ソニー生命保険株式会社 名誉会長

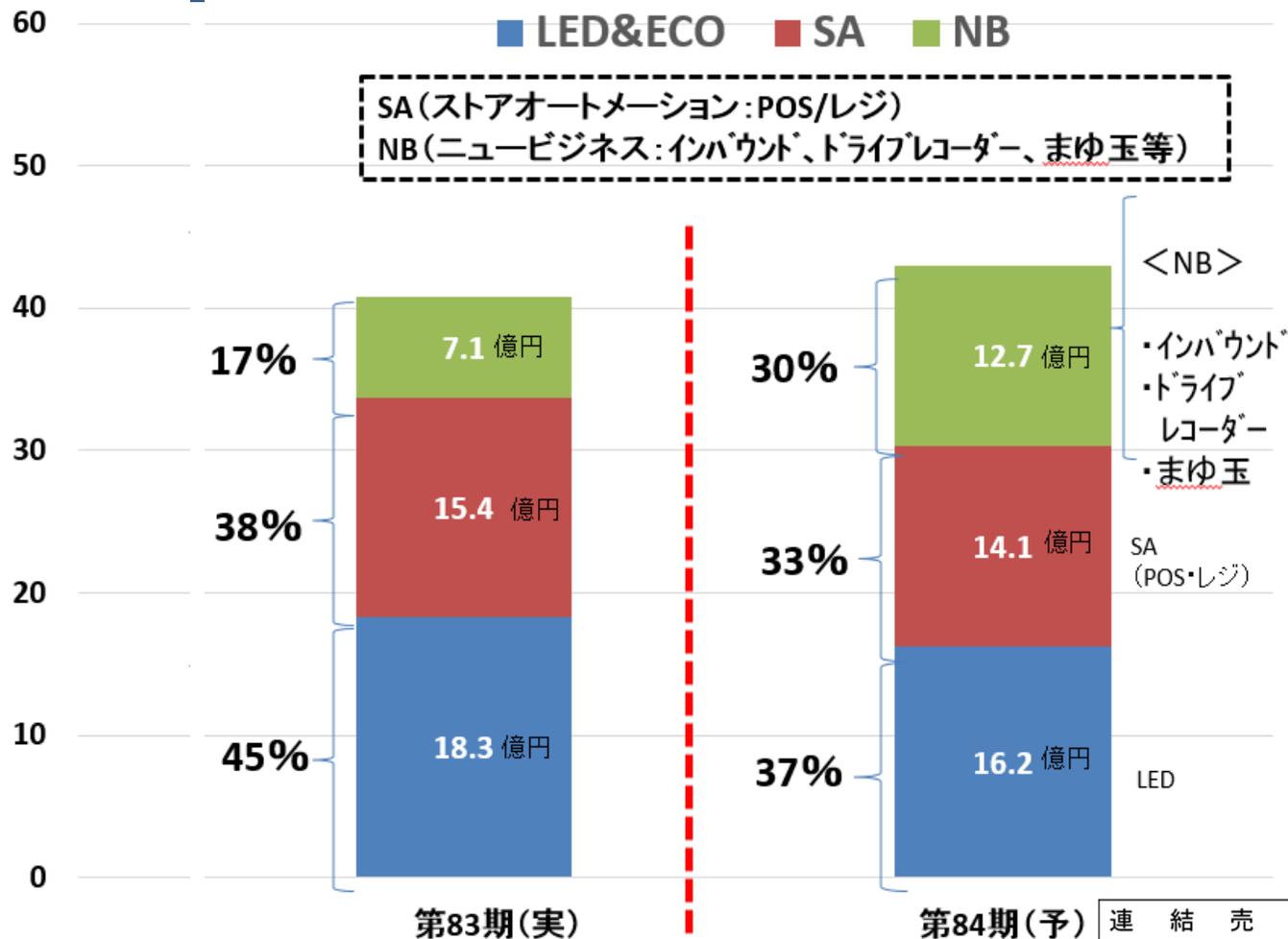
(株)TBグループ 特別顧問

(株)エムモビリティ 取締役

当社グループは、新規事業における収益力の強化を図るため、(株)Mビジュアル(インバウンド中核会社)は、音声ペン事業等の増収とe-コマースインフラ開発を実施し、「ホテル向けソリューション」と「地方創生／商店街活性事業」と事業分野を拡げ、他子会社からLEDサイネージ販売力を再編再構築いたします。

また、平成28年12月より関連会社となった(株)エムモビリティ(平成29年2月に社名変更)は、3月に台湾上場メーカー企業より出資を受け入れ、また取締役に元ソニー株式会社社長・元ソニー生命保険株式会社会長の安藤国威氏を迎え、アジア市場を見据えたドライブレコーダー及び平成29年4月より法制化されたデジタルタコグラフ市場での「テレマティクス」(移動体通信システムを利用したサービス提供)事業の本格展開を始め、当社のドライブレコーダー及びデジタルタコグラフの販売を推し進めます。

<グループ連結 売上構成表>



売上高
営業利益

第83期(実)
40.8億円
▲3億円

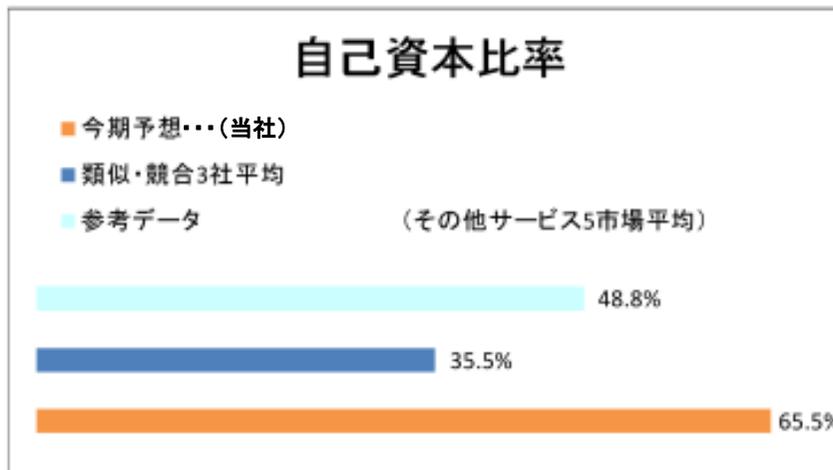
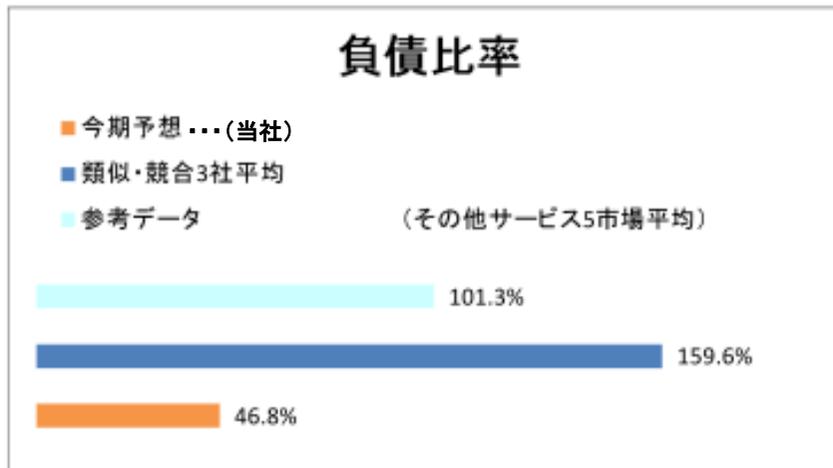
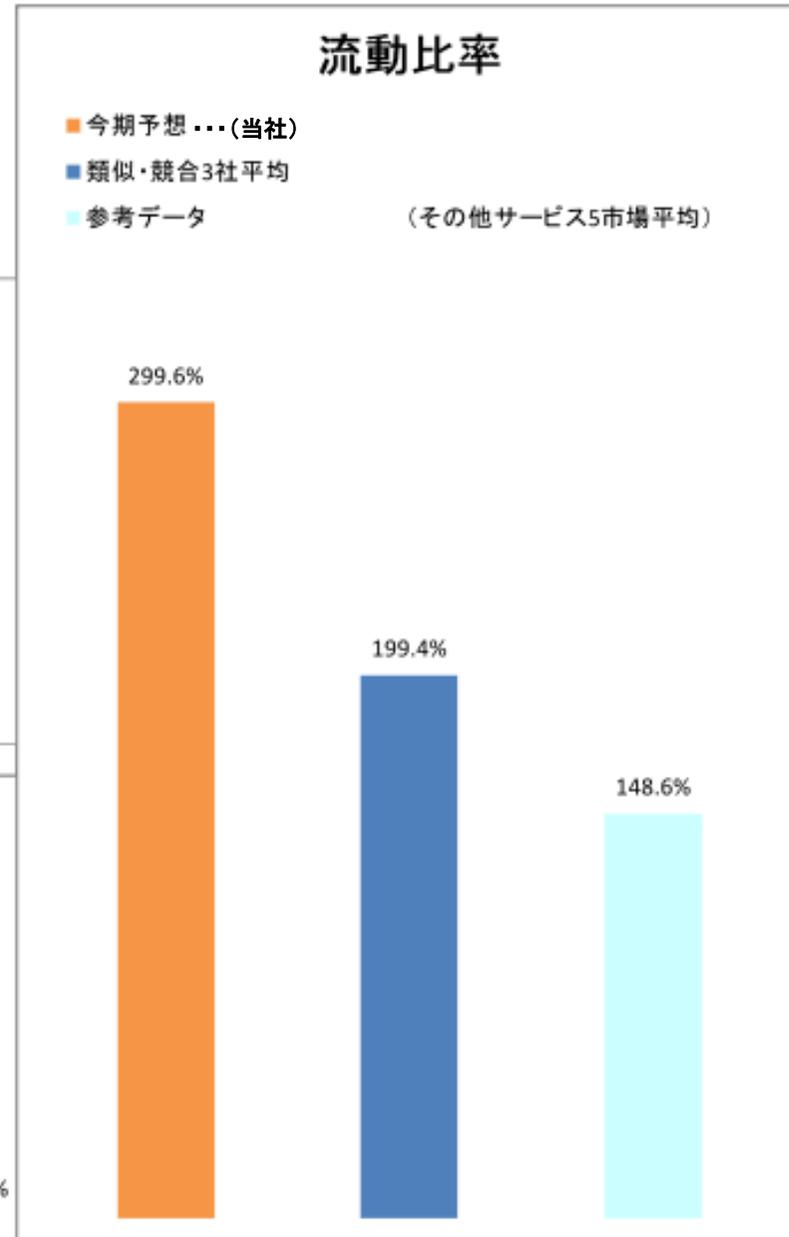
第84期(予)
43億円
0.1億円

<次期業績予想>

連結売上高	43億円	当期比5.3%増
連結営業利益	10百万円	当期比3億11百万円改善
連結経常利益	20百万円	当期比3億13百万円改善
親会社株主に帰属する当期純利益	5百万円	当期比3億22百万円改善

<財務の安全性(他社比較)>

安全性分析	直近	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)
流動比率	299.6%	199.4%	148.6%
負債比率	46.8%	159.6%	101.3%
自己資本比率	65.5%	35.5%	48.8%

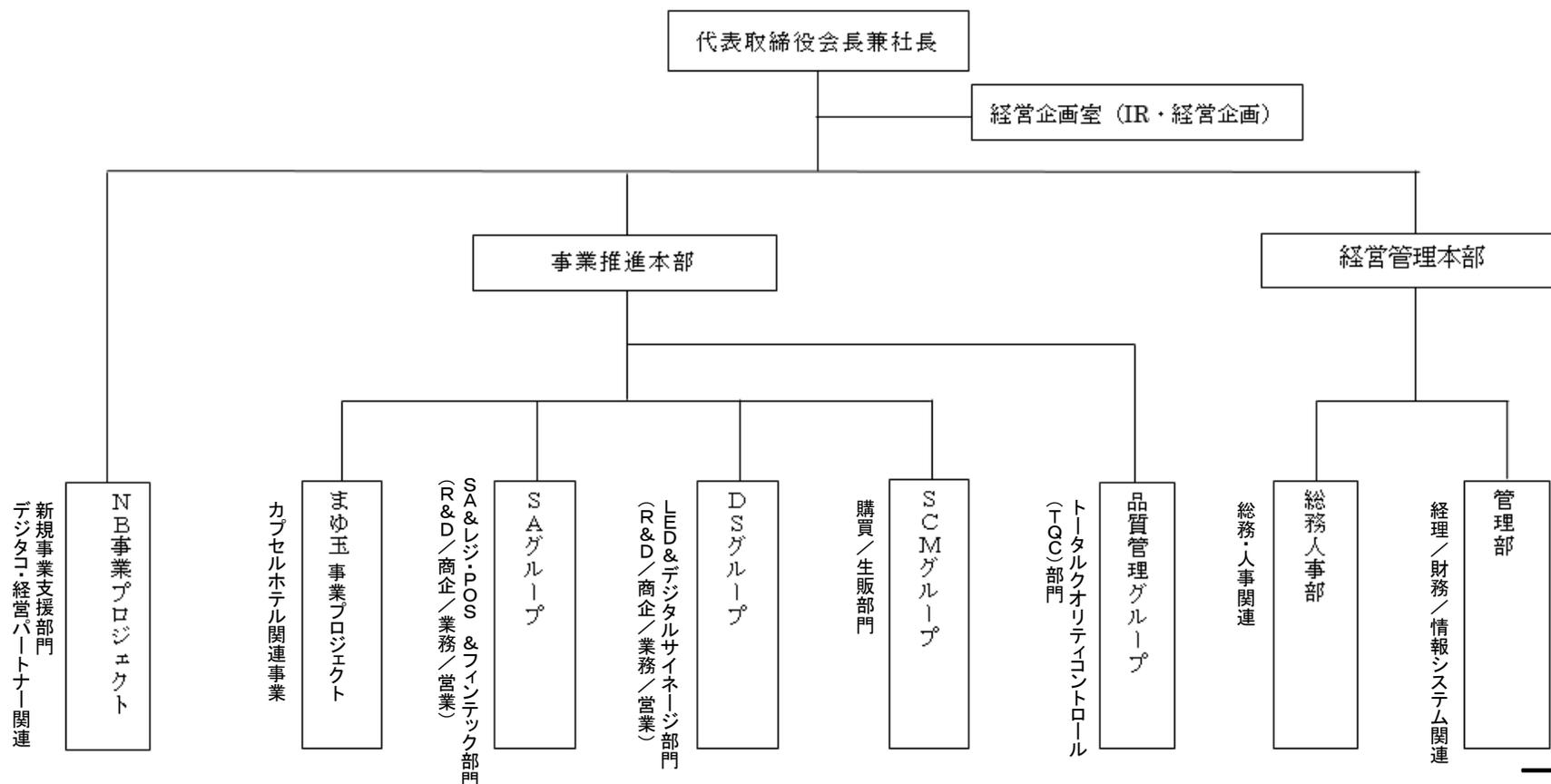


出所:シンクタンクによる分析(5/26版からの引用)

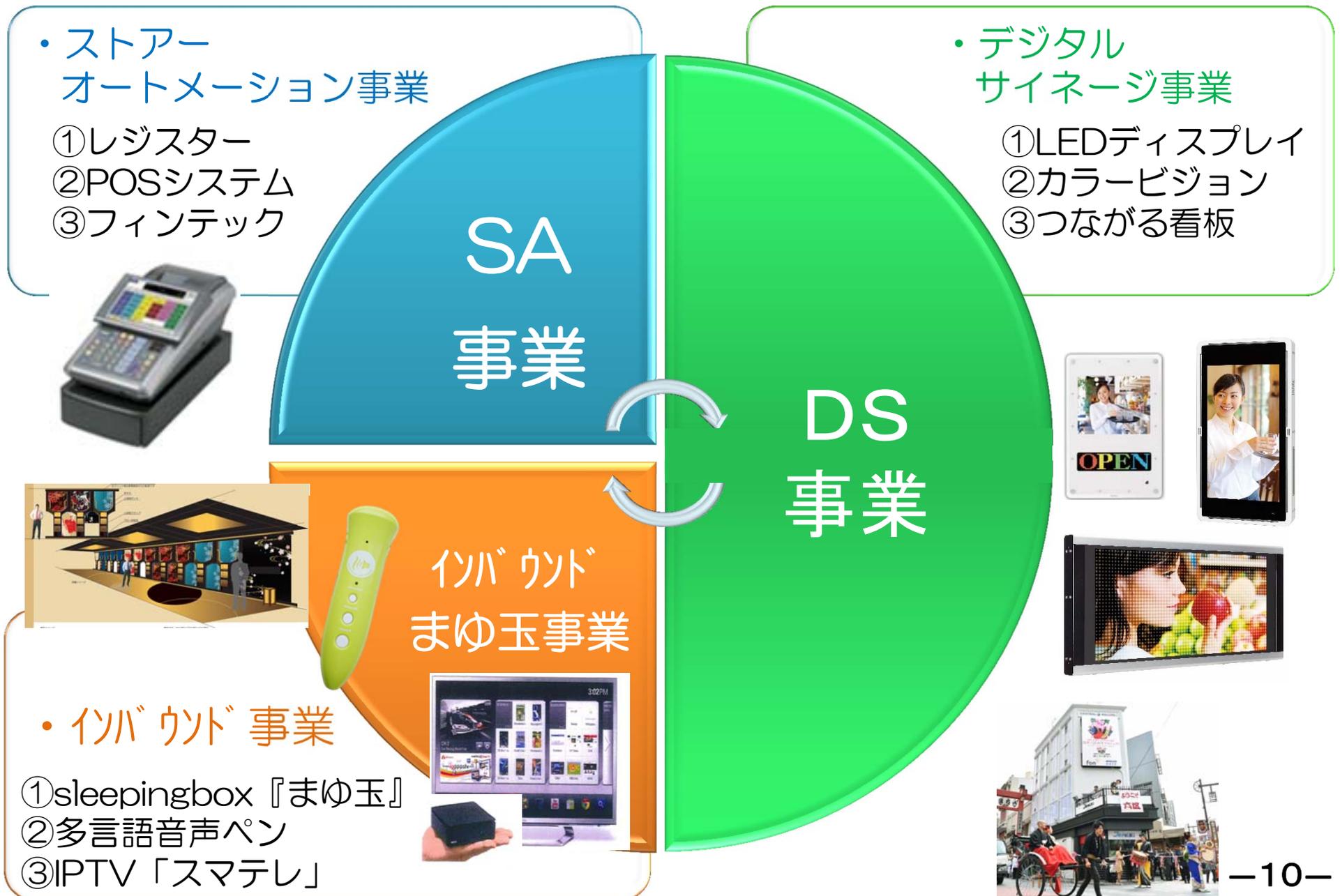
3. 対処すべき課題と方針(単体)

(株)TBグループは、現在の3本部制を抜本的に再編・再構築することといたしました。経営体制を身の文化し、2本部制とします。事業本部は、SA&NB本部の再建再生を基にLED/SA機器の**開発・企画・業務・営業をグループ化し、フラットな組織**としてトータルテクノ(株)のR&D部門、(株)オービカル再販部門も再編して身の文化し編入いたします。

経営管理本部は、内部監査体制を強化いたします。



4. 事業セグメント<既存コア事業と新規事業>



4.1 デジタルサイネージ事業分野

◆幅広いマーケットへのアプローチ。

1. 店舗・商業施設分野

①文字情報からビジュアルコンテンツへ！



<フルカラーサイネージ>

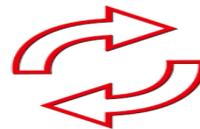
② IOT (つながる) サイネージへ！

無線技術を活用したサイネージ



<シースルーサイネージ事例>

2. インバウンド分野 ⇒ 活況する宿泊施設への積極的な展開！



3. 2020 (スポーツ施設向け) ⇒ 統合型リゾート施設に展開！



<導入事例 浅草六区/コクミン薬局本社>

4.2 SA事業分野

◆補助金の活用と次世代POSへの展開!

1. 軽減税率対策補助金を活用した事業展開

- ①補助金対象が中小企業者（料飲食店・サービス業：TOWA顧客層）
- ②現場力で軽減税率機導入に係わる必要性の説明が可能!
- ③軽減税率対応機 ⇒ 豊富なラインナップ



2. モバイルPOS分野への拡大

- ①業界シェアトップクラス企業群へのモバイルPOS周辺機器の供給を開始!
- ②フィンテック（指紋認証レジ）との連携!
- ③タブレット型POS商品群の拡充!
- ④共創と協業での新レストランへの投入!



4.3 新規事業分野 『まゆ玉』事業展開概要

また泊まってみたい・・・

Sleeping box スリーピング ボックス



- ◆ 逼迫する宿泊施設需要に即座に対応！
 - ① 空きテナントビル・シャッター商店街への導入
 - ② カプセル型ホテルの急激な需要拡大が進行中
 - ③ 他業界からの参入が拡大
 - ◎ ネットカフェ ◎ パチンコ店 ◎ 空港内 等
 - ④ 独創的な設計思想で意匠登録取得・特許申請済み
 - ⑤ 宿泊施設に加え、福利厚生にも活用可能
- 今夏発売開始予定！

⇒ 有力大手企業とのコラボで事業化を実現！

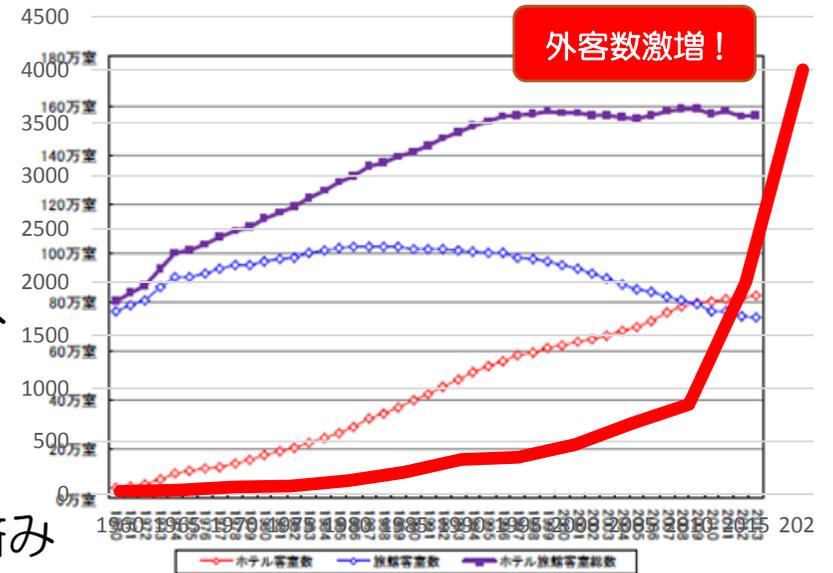
投資家・投資企業

空きテナント

不動産業



図表1 ホテルと旅館の施設数・客室数



(出所) 衛生行政報告例

4.3 新規事業分野 『まゆ玉』 Product 概要



◆ 『まゆ玉』の優位点

- ① Y型構造による高い昇降性！
- ② Y型構造の高い堅牢性と静粛性！
- ③ 独創的なデザインによる意匠性！
- ④ 業界最大サイズの広い室内！
- ⑤ 病院ベッドサイドで培った床頭台！

また泊まってみたい・・・



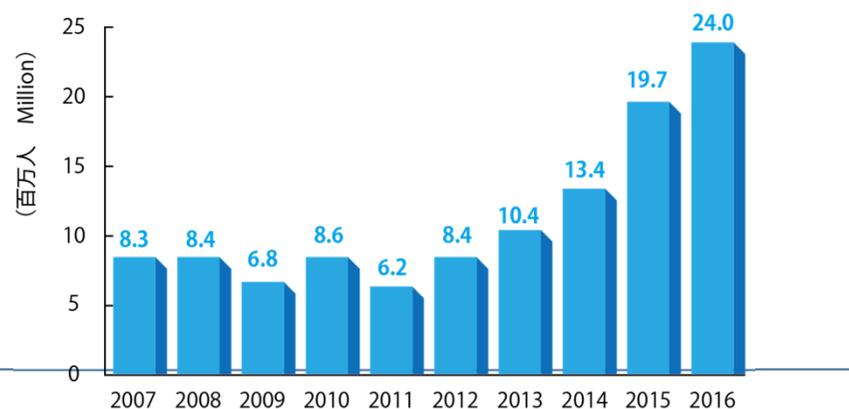
5. (株)Mビジュアル(観光事業中核会社)

<市況動向> 過去最高の2400万人達成

2,016年の我が国への訪日外客数は前年比21.8%増の2,403万9千人で、JNTOが統計を取り始めた1964年以降、最多の訪日者数となりました。

増加要因としては訪日旅行プロモーションに加え、ビザの緩和、消費税免税制度の拡充等クルーズ船寄港数の増加や航空路線の拡充が考えられます。市場別では、主要20市場のうち、ロシアを除く19市場が年間での過去最高を記録しました。

東京オリンピックが開催される2020年には訪日外国人旅行者は4000万人と倍増する予定で政府は、新たな観光ビジョン『明日の日本を支える観光ビジョン』を策定しさらなる推進施策を進めて方向にあります。



出典：日本政府観光局 source:Japan National Tourism Organization

1) 設立	・平成13年10月1日
2) 資本金	・6000万円
3) 代表者	・代表取締役社長:清水 洋一郎 元JTBコミュニケーションズ代表取締役
4) 主要株主	・TBグループ(100%)
5) 事業内容	<p>①インバウンド事業／ホテルVODのIPTV化による多言語放送及び多言語eコマース事業</p> <p>②音声ペン及びタブレットによる有名観光地創生事業</p> <p>③多言語LEDサイネージのレンタル&ソリューション事業</p> <p>④「LED工房」(LED看板／LEDライト／工事・情報サービス)のレンタル&ソリューション事業</p>

ホテル向けIPTV「スマテレ」

従来のホテル向けVODの機能を大きく超えた
ホテル向けインターネットテレビシステム(IPTV)

＜スマテレOTTBOXの特徴＞

- ①NETFLIXやHULUの映画配信サービスが見れます。
(アプリ機能)
- ②スマホやタブレットの画面をTVで見ることができます。
(ミラーリング機能)
- ③多言語ニュースが見れます。(ブラウジング機能)
- ④YOUTUBEなどネットコンテンツが見れます。
(閲覧機能)
- ⑤Eコマースができサンプルの注文ができます。
(Eコマース機能)
- ⑥デザリング機能が使えます。(WIFI機能)
- ⑦4K対応で高画質です。
- ⑧スマホ決済ができます。
(2バーコード利用)

ホテル客向けインターネットテレビ
インバウンド「スマテレ®」



スマテレはインバウンドホテル専用のTVです



インバウンド「スマテレ®」の特徴は？

コンテンツ配信を目的とした従来のSTBと違い、海外旅行者が必要な母国語でコンテンツをスマホやタブレットのようにTVで見ることができます。またホテル案内や観光情報も母国語でTVで確認することができます。



スマテレBOXの特徴は

- ①NetflixやHuluなどの有料動画配信サービスを見ることができます。(アプリ機能・標準搭載)
- ②スマホやタブレットの画面がTVで見ることができます。(ミラーリング機能・標準搭載)
- ③海外旅行者の母国語での検索も簡単なリモコン操作で可能となります。(ブラウジング機能・標準搭載)
- ④世界中のニュース 動画配信やYouTubeや母国語放送も見ることができます。(無料動画閲覧機能・標準搭載)
- ⑤1:1のWi-Fiサービスが可能となります。(デザリング機能・オプション)
- ⑥VOD見放題プラン(1,000本以上)を提供できます。有料・無料は選択可です。(VOD機能・オプション)

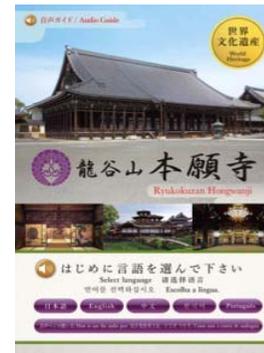
多言語音声ガイドペン & ネットワークデジタルサイネージ

全国の有名観光地での多言語音声ガイドペン。

- ①有名観光地: 比叡山/高野山/東本願寺/厳島神社
長崎グラバー園/i姫路城など全国各地
- ②東北復興: 岩手県 宮城県 福島県 5都市
会津若松市、登米市、一関市、奥州市、栗原市



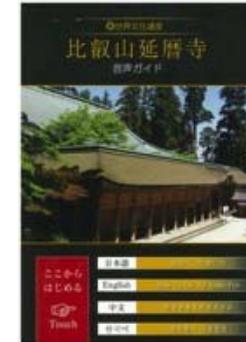
iサイネージ: 観光案内や防災案内機能を備えたネットワーク対応デジタルサイネージ



本願寺



東本願寺



比叡山延暦寺



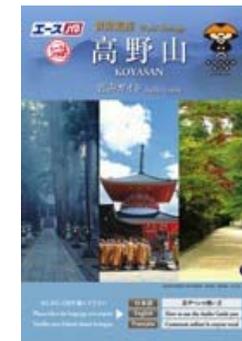
姫路城



沖縄-那覇バス



宮島



高野山



グラバー園



トヨタレンタカー



宇佐神宮



アドベンチャー
ワールド

①ドライブレコーダー

②デジタルタコグラフ<運行記録計>

平成29年4月以降は車両総重量7トンクラスでも運行記録計の装備が義務化されました。

SKYEYEDMS / DRSMART ご利用イメージ



③ドライブレコーダー運行管理システム



運行データはビッグデータへ

動態



運行軌跡/軌跡



イベント



7. (株)ホスピタルネット

<会社概要>

1) 設立	平成10年10月1日
2) 資本金	5.49億円
3) 代表者	代表取締役社長: 武田 利信
4) 主要株主	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)TBグループ ・セントケア(株) ・NTT-IPD(株) ・シダックスフードサービス(株) ・日本金銭機械(株)
5) 事業内容	<p>病院をホテルのように快適に！を経営理念として各種事業を展開している。</p> <p><TVカードシステム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・磁気方式テレビカードシステム ・FeliCa ICカードシステム (HosCa) <p><院内コンシェルジュシステム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末 (HosPad) ・医療機関向け 外来呼び出しシステム ・医療機関向け クラウド対応サイネージシステム (Hospital Vision) ・癒しのサイネージ (HealingVision AQUA)



■ 病床数 1,033床
■ システム導入: 2014年5月

ホスピタルネット
医療施設向けタブレット端末 HosPad
導入事例

北里大学病院

新病院に受け継がれる
パイオニアの精神



1971年の開院以来、高度な先端医療を持つ大規模医療機関として発展してきた北里大学病院は、2014年5月7日に新病院をオープンした。その際に「HosPad」が666台導入され、入院案内や手術・検査説明のコンテンツ、売店発注システム、アンケート機能等で新病院の運営に貢献している。旧病院から受け継がれる「患者中心の医療」「共に創り出す医療」を理念とし、50年後の医療のあり方を見据え「成長する病院」を目指し続ける新北里大学病院より、今回は現場の事を一番理解されている看護部長に「HosPad」導入の経緯と効果について話を伺った。

患者中心の医療、共に創り出す医療

北里大学病院は、戦後最初に設立された私立大学病院である。当時はまだ医師が病院の中心であるという考えが一般的な時代であったが、そこで患者中心の病院を作りたいと志す人が全国より集まって設立されたのが、この北里大学病院。こうした背景を持つ北里大学病院では、全職員にチーム医療の意識が自然と浸透しており、セクション間の風通しも良く自由な意見交換が行われてきたそうです。「以前から会議ではタブレットを使っていました。それを患者さんにも持っていたら、術前指導や各種情報の説明が出来たら良いという意見が出ていました。ご年配の方にも使いやすいのではないかとという意見も出ており、HosPadの導入は早々に決定されました。」ざっくばらんに切り出して下さった点からも、風通しの良さやセクション間だけではないと感じました。



美術館のような待合空間。ゆったりとした雰囲気の中で患者さんが寛いでいました。

入院された患者さんに入居の病棟ラウンジからは、素晴らしい景色が広がっている。

HosPadの機能性

HosPadの運用は、患者さんの入院時から始まる。病院スタッフがHosPadを病室へ持っていき、患者さんに使い方を説明した上で、医療安全のビデオを見てもらうよう促している。

Q、HosPadに対する患者さんの反応はいかがですか？
「タブレット端末やスマホを日頃使われている方には、抵抗なく使ってもらえています。一方で初めから苦手意識を持たれる方もおり、そういった方に対応していくのが課題の一つと考えています。」

「看護師と一緒に入院案内や医療安全のビデオ等のコンテンツを見ることで、患者さんの苦手意識も払拭されると思っていますので、今後は我々からそういった時間を設ける必要があります。」

Q、コンテンツは有効活用出来ていますか？
「現在、入院案内や病室・検査・手術案内、医療安全のビデオがコンテンツとしてありますが、とても便利なため、もっとコンテンツを増やしていきたいと考えています。診療科からは、医師が検査の説明をする際に使いたいという要望も来ています。」

「コンテンツはパワーポイント等でも作れるハードルの低いものですので、早急に拡大していきたいです。」

Q、HosPadの売店発注システムは、ファミリーマート・北里マート・有隣堂(書店)・花喜太(花屋)の4店舗の商品を対象とし、配達時間を決めてデリバリーをしているようですが、好評ですか？
「利用されている方は、予想以上に多いです。」
「妊婦の方は、病室と同じフロアに売店があるにも関わらず、売店発注システムを利用されています。」

HosPadマタニティ&ウィメンズ



株式会社 ホスピタルネット

Copyright© 2010 Hospit@I Net Inc. All Rights Reserved.



Copyright© 2010 Hospit@I Net Inc. All Rights Reserved.

サービス全体概要

株式会社ホスピタルネットは産婦人科・婦人科・不妊治療を行う病院、クリニック様に「伝えたいこと、便利に、楽しく」を最新のスマートデバイスを利用して、外来、入院、ご自宅と様々なシーンで利用できるコンテンツ&アプリサービスを提供しております。



HosPad利用シーンについて

外来では



- 産前・婦人科・不妊コンテンツ(貴院オリジナルコンテンツ作成)
- 呼出し通知機能
- 電子雑誌サービス(収録雑誌400誌)、ゲーム
- アンケートアプリ、問診票アプリ(カスタマイズ)

- 産後指導コンテンツ(貴院オリジナルコンテンツ作成)
- 指導ビデオ
- ベッドサイドアプリ(メッセージ、スケジュール、シャワー・エステ予約)
- カスタマイズアプリ(食事選択、授乳表管理、アンケート)
- アメニティ(映画、ビデオ、電子雑誌、ゲーム)



お部屋では

Copyright© 2010 Hospit@I Net Inc. All Rights Reserved.



8. 用語解説(五十音順・アルファベット順)

◇インバウンド

外国人旅行客を自国へ誘致することを指す。対義語はアウトバウンドで、自国から外国への旅行客を表す。古くはマーケティングの分野で顧客からの電話をインバウンド、顧客への案内をアウトバウンドという。

◇音声ガイドペン

当社の多言語によるペン型の音声情報案内端末のことを言う。ペン端末でガイドブックから言語選択を行い地図や写真等に触れれば、自動的に多言語にて案内説明を行う。

◇クラウド

ネットワークを介してソフトウェアやデータを提供するサービスの形態の一つ。顧客がサーバー等のハードウェアやソフトウェアを購入(所有)することなく、サービスとして必要な時に必要なだけ利用できる仕組み。

◇軽減税率

軽減税率は、特定品目の課税率を低所得者対策として食料品や新聞等に、他の品目に比べ低く定めることを指す。日本では平成30年10月から消費税率が10%に引き上げられ、軽減税率が適用される。この軽減税率適用に当たりPOSやレジスターの買い替えに対応して補助金制度が生まれた。

◇指紋認証レジ(生体認証)

クレジット決済等に当たりカードの提示など必要が無く、予め登録した指紋照合で決済ができるレジ。インバウンド客の買い物などについてパスポートの提示が不要となる。

◇スマテレ(スマートテレビ)

インターネットに繋がっているTVを指し、ネット配信動画コンテンツなどがシームレスに見れるものをいう。当社グループにて商標取得している。今後病院やホテルにての需要が拡大すると見込まれる。

◇ソリューション

一般的には、“解決すること”などの意味だが、最近のビジネスでの使われ方では、企業がビジネスやサービスについて抱えている問題や不便を解消することの全てを提供することを指す。

◇デジタルサイネージ(DS)

店舗・公共空間・交通機関等様々な場所で、ディスプレイ等の電子的な表示機器を使って情報を発信・表示するシステムの総称。

◇デジタルタコグラフ(デジタル)

自動車の走行時間や速度などの運行記録を自動的にメモリーやサーバー上に記録するシステムをいう。デジタル記録により運行記録の解析が容易となる。

◇テレマティクス

車両や交通機関などに移動体に携帯等の通信システムを利用してサービスを提供することの総称を指す。

◇フィンテック(FinTech)

Finance(金融)とTechnology(情報技術)を組み合わせた造語で、ICTと金融を融合させることによって新しい金融サービス等を創りだすことを指す。

◇モバイルレジ

移動体端末として使用されているiPad等のタブレットにレジアプリケーションを搭載し、他の周辺機器と連動しPOSレジシステム化したもの。

◇AI(Artificial Intelligence)

人工知能の総称で、コンピュータ内に蓄積されたデータや情報とともに、人間の意思決定・判断過程を蓄積し、課題に応じて人に意思決定のための材料や選択肢を提供する仕組みを指す。

◇e-コマース

電子商取引の略で、インターネット上での商品やサービスの売買をいう。ネットショッピングとも呼ばれる。

◇IoT(Internet of Things)

コンピュータ等の情報通信機器だけでなく、世の中に存在する様々な物体に通信機能を具備し、インターネットに接続及び相互に通信することにより、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。

◇LED&ECO

当社のコアビジネスの一つのセグメントである。LEDは省エネの有力商材であり、当社のデジタルサイネージ分野でのLED素子やLED照明でのハイパワー素子がECOに繋がるという意味を込めてLED&ECOとしている。

◇SA(Store Autometion)

店舗における売上げ、在庫・発注等の業務管理を行う自動化のことを指す。当社のコア商品POS・レジが該当する。